

1. 教育目標

「深く考え、よく対話し、主体的に探究し続ける生徒の育成」

～温かい人間関係づくりを基盤にして～

2. 生徒信条

「あすをはじく」

明るくあいさつをする	進んで学習に取り組む
思いやりの心をひろげる	覇気ある行動をする
自治的能力を高める	苦しくとも成しとげる

3. 学校経営の基本方針

学校とは「学び・成長する場である」との原点に立ち、生徒一人一人の人間としての成長を促し、将来を見すえた「生きる力」を育成する。

そのためには生徒をどう育てるか、生徒に何をさせるか、教師はどう支援していくかを明確にし、具体的な方策や手立てを推進する。

① 組織的な学校

教職員一人ひとりが各自の持ち味を活かし、協働により教育を推進する。

学校運営に各自が積極的に参画し、常に改善を図りながら教育を推進する。

② 自己有用感を高める生徒に寄り添った指導

「仕掛けて、指導して、ほめる」という戦略的な指導で達成感を味わわせる。

③ 生徒理解と生徒指導・教育相談の充実

表面の言動に対処するだけでなく、その背景や内面の理解に努める。

社会性→思いやりを身につけるための教育を充実する。

④ 学級経営の充実

生徒が日々安心して、落ち着いて学習活動に勤しみ、学校生活が楽しいものであるために居心地のよい学級づくりに努めることは不可欠である。

自らの思いを語り、聴いてくれる仲間がいて、共助できる関係づくり

4. 生徒に身につけさせたい力と具体的な取組み

① 学力向上

- ・ 目標を明確にし、身につけさせたい力を教師と生徒が共有する
- ・ 生徒主体の授業（考える 対話する 議論する まとめる）
- ・ 探究心を養う（探究的活動や調べ学習を計画的に）
- ・ ドリル学習（覚える 書ける）
- ・ 家庭学習の充実（宿題の工夫 ドリル＋知的好奇心）

- ② 豊かな心
 - ・ 道徳教育を全ての場面で（道徳の時間 学級経営 部活動 集会）
 - ・ 読書活動の充実（朝読書 図書館教育）
 - ・ 温かな人間関係（会話 挨拶 礼儀やマナー 思いやり）
 - ・ 勤労奉仕，ボランティア活動（清掃 係活動 奉仕活動）
- ③ 健やかな体
 - ・ 基本的な生活習慣の確立（時間の管理 休日や夜の過ごし方）
 - ・ 適正な部活動（鍛える 壊さない 学習との両立）
- ④ 主体的・自治的な力
 - ・ アクティブ部活動（考え，やってみて，また考える）
 - ・ 生徒会・リーダー会の企画（目標を明確に 新しいアイデアを）
 - ・ 何をさせるか（昼休みや休部日、休日に）
- ⑤ 御幸を愛する心
 - ・ 地域学習（地域を知る 発信する）
 - ・ 地域奉仕（地域に出る 貢献する）

5. 教師としての姿勢

- ① 全教職員が情熱と使命感，緊張感を持って一丸となって生徒を育てる。
 - ・ 生徒は子どもであるが，教師はプロであり，結果を求められる。
 - ・ 教師としての感激，悔しさを感じることができるか。
 - ・ 率先垂範と陰のフォローのバランスを。
- ② 常に研修に努め，みずからの専門性と力量，人間性を高める。
 - ・ 恒常的な授業改善と指導力の涵養。
- ③ 生徒理解に努め，生徒の心を育てる指導と支援を行う。
 - （生徒に寄り添う） （心を動かす指導 ほめる・叱る・ケア）
 - ・ 教師の感性や言葉かけが生徒に大きな影響を与える。
 - （生徒一人一人の意欲の向上）（ケガや事故に対する安全対策，予防）
- ④ 保護者・地域との信頼関係を高め，一体となって御幸の生徒を育てる。
 - ・ 保護者や地域の方，小学校と積極的に関わる。
 - ※日頃の関わりが、何かあった時にものを言う。
 - ・ 信用失墜行為の禁止 体罰・セクハラ・パワハラ・飲酒運転等の撲滅。
 - ※どんな努力も実績も，一瞬で崩壊する。
- ⑤ 業務改善に対する意識を高め，組織的に働き方改革を推進する。